



千葉県産秋冬野菜販売出陣式が開催 大田市場で千葉県産秋冬野菜をPR！

千葉県産「秋冬野菜」販売出陣式

- 期日：11月21日(火)
- 場所：大田市場 東京青果(株)、荏原青果(株)
- 主催：千葉県、JA全農ちば、千葉県園芸協会、ちばエコ生産者協議会
- 内容：千葉県産秋冬野菜の展示と試食宣伝

■H28年の都中央入荷量第2位！

千葉県の秋冬野菜が本格出荷を迎えることから、千葉県産「秋冬野菜」販売出陣式が開催されました。当日は千葉県、JA全農ちば及び7JA（JAかとり、JAちばみどり、JA山武郡市、JA長生、JAちばみらい、JA多古町、JA成田市）の関係者が来場し、多種多様な千葉県産野菜をPRしました。

H28年の千葉県野菜全体の都中央入荷量は、北海道に次いで2位で、入荷量伸長率（H28/H23）は98.4%とやや減少傾向です。（群馬県は4位、入荷量伸長率は104.8%）

千葉県のH28年野菜上位5品目は、だいこん、キャベツ、にんじん、かんしょ、ねぎで、H28年の都中央占有率はだいこんが36%（都中央入荷量1位）、キャベツが20%（同3位）、にんじんが42%（同1位）、かんしょが54%（同1位）、ねぎが22%（同1位）となっています。

■2種類の試食品大好評！

千葉県が任命した「ちばの野菜伝道師」と若手生産者による試食宣伝も行われました。今回は、「ねぎ・だいこんの味噌仕立てスープ」と「さといも・にんじんのカレー仕立てスープ」の2種類が市場関係者に提供されました。「さといもとカレーの組み合わせが良い。」「やはり味噌汁にはねぎだね。」と両方とも好評で、2種類の試食品前には長蛇の列ができていました。

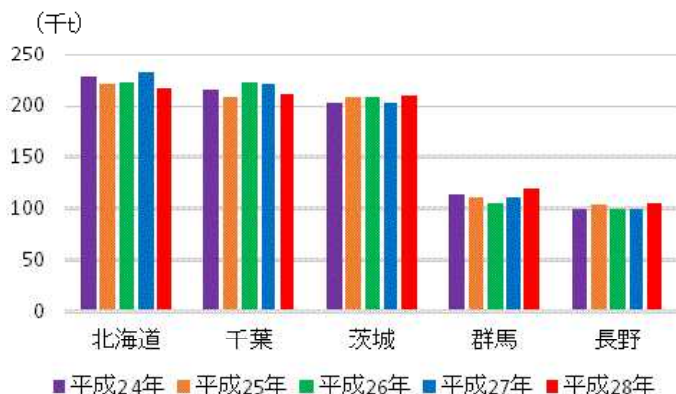
千葉県農林水産部の伊藤部長、JA全農ちばの林会長等から「今年は10月の台風により多くの被害がでましたが、生産者の努力と関係者の取組みにより、新鮮で美味しい多彩な品目が出そろってきています。千葉県は東京に最も近い秋冬野菜産地として首都圏の台所を支えており、今後とも産地が一体となり生産、販売に取り組んでいくのでよろしくお願ひします。」との挨拶があり、最後に関係者全員で「ときの声」が上げられました。



試食宣伝



「ときの声」を上げる関係者



H24～H28年都中央の野菜類総量の入荷量推移（上位5産地）

千葉県入荷量順位	品目名	数量(t)	割合(%)	5年前からの増加率(%)
1	だいこん	46,650	22.1	93.7
2	キャベツ	38,667	18.4	105.3
3	にんじん	36,837	17.5	111.2
4	かんしょ	15,779	7.5	100.7
5	ねぎ	12,141	5.8	103.1
6	かぶ	12,140	5.8	85.4
7	トマト	8,010	3.8	91.7
8	きゅうり	7,342	3.5	86.3
9	とうもろこし	3,040	1.4	137.0
10	まめもやし	2,697	1.3	93.3
千葉県野菜総量		210,666	—	97.7

H28年千葉県の野菜入荷量上位10品目